

【表紙】

【提出書類】	四半期報告書
【四半期会計期間】	自 年 月 日 至 年 月 日
【会社名】	自分株式会社
【代表者の氏名】	家計 花子
【家族構成】	夫 40 歳 妻 36 歳 子供 1 人 3 歳

【家計情報】

第1【家計の概況】

【主要な家計指標等の推移】

会計期間	10-12 月	前期比	1-12 月
本業、副業、ボーナス等の収入	¥1,490,000	150.51%	¥4,820,000
その他の収入	¥30,000	75.00%	¥155,000
インカムゲイン	¥0	0.00%	¥5,000
キャピタルゲイン	¥0	0.00%	¥15,000
四半期包括収入	¥1,520,000	144.76%	¥4,995,000
純資産額	¥32,465,000	107.79%	¥32,465,000
総資産額	¥85,095,000	101.74%	¥85,095,000
自己資本比率	38.2%		38.2%
キャピタルロス	¥0	0.00%	(¥10,000)
消費活動によるキャッシュ・フロー	¥939,841	111.12%	¥3,869,164
投資活動によるキャッシュ・フロー	¥93,819	46.26%	¥582,498
浪費活動によるキャッシュ・フロー	¥4,758	46.72%	¥51,690
不明なキャッシュ・フロー	¥0	0.00%	¥2,265
貯蓄活動によるキャッシュ・フロー	¥150,000	100.00%	¥600,000

(注) 1.すべての収入には、税金は含まれておりません。

2.四半期包括収入とは、すべての収入を合計した金額です。

3.純資産額とは、資産の額から負債の額を引いたものに一致します。

4.総資産額とは、資産の額と負債の額を合算したものに一致します。

5.自己資産比率(%) = (純資産額 ÷ 総資産額) × 100

6.消費、投資、浪費、不明、貯蓄の使用した金額の分類は、それぞれ活動のキャッシュ・フローと表現しています。

第2【経理の状況】

1【四半期財務諸表】

【四半期貸借対照表】

	10-12 月	前期比
資産の部		
流動資産		
現金	¥50,000	62.50%
夫ゆうちょ	¥1,300,000	108.33%
妻ゆうちょ	¥540,000	101.89%
子供ゆうちょ	¥1,210,000	108.04%
投資信託	¥390,000	108.33%
〇〇証券会社	¥2,500,000	1136.36%
流動資産合計	¥5,990,000	170.66%
固定資産		
家	¥28,000,000	98.25%
車	¥900,000	90.00%
ブランド時計	¥100,000	90.91%
指輪	¥100,000	100.00%
iDeco	¥190,000	118.75%
保険	¥1,000,000	100.00%

年金	¥22,500,000	100.00%
固定資産合計	¥52,790,000	98.91%
資産合計	¥58,780,000	103.34%
負債の部		
短期借入(1 年未満)		
〇〇カード	¥100,000	50.00%
△△カード	¥50,000	100.00%
短期借入(1 年未満)合計	¥150,000	60.00%
長期借入(1 年以上)		
家ローン	¥26,000,000	98.86%
奨学金	¥165,000	78.57%
長期借入(1 年以上)合計	¥26,165,000	98.70%
負債合計	¥26,315,000	98.34%
純資産の部		
純資産合計	¥32,465,000	107.79%
総資産合計	¥85,095,000	101.74%

(注)流動資産とは、1 年以内に現金化できる資産のことです。

固定資産とは、1 年を超えて保有する資産のことです。

純資産合計とは、資産から負債を引いた額のことです。

総資産とは、資産と負債の合計です。

(2) 【四半期損益計算書】

	10-12 月	前期比	1-12 月
本業、副業、ボーナス等の収入			
夫 給料	¥840,000	100.00%	¥3,360,000
妻 パート	¥150,000	100.00%	¥660,000
夫 ボーナス	¥500,000	0.00%	¥800,000
①本業、副業、ボーナス等の収入合計	¥1,490,000	150.51%	¥4,820,000
その他の収入			
児童手当	¥30,000	100.00%	¥120,000
還付金	¥0	0.00%	¥20,000
臨時収入	¥0	0.00%	¥15,000
②その他の収入合計	¥30,000	75.00%	¥155,000
費用			
住居費	¥210,000	100.00%	¥1,110,000
光熱費	¥63,500	100.79%	¥317,500
通信費	¥36,000	85.71%	¥168,000
生命保険	¥45,000	100.00%	¥181,000
教育費	¥75,000	97.40%	¥305,000
小遣い	¥150,000	100.00%	¥600,000
食費	¥88,398	125.57%	¥306,337

外食費	¥45,081	100.00%	¥188,324
日用品	¥36,250	113.81%	¥129,900
交通費	¥78,035	125.79%	¥202,140
教養・娯楽費	¥35,194	27.49%	¥196,376
服飾費	¥56,600	262.04%	¥121,400
交際費	¥38,360	71.35%	¥299,640
その他	¥81,000	137.29%	¥380,000
③費用合計	¥1,038,418	98.08%	¥4,505,617
①＋②－③	¥481,582	-1674.60%	¥469,383
インカムゲイン			
株の配当金	¥0	0.00%	¥5,000
④インカムゲイン合計	¥0	0.00%	¥5,000
キャピタルゲイン			
株の確定利益	¥0	0.00%	¥15,000
⑤キャピタルゲイン合計	¥0	0.00%	¥15,000
キャピタルロス			
株の確定損益	¥0	0.00%	(¥10,000)
⑥キャピタルロス合計	¥0	0.00%	(¥10,000)
貯蓄	¥150,000	100.00%	¥600,000
税金			

所得税	¥60,000	101.69%	¥241,000
住民税	¥90,000	101.12%	¥362,000
健康保険	¥51,000	100.00%	¥204,000
介護保険	¥9,000	100.00%	¥36,000
厚生年金	¥105,000	100.00%	¥420,000
税金合計	¥315,000	100.64%	¥1,263,000
収入－支出 (①＋②＋④＋⑤＋③＋⑥)－③	¥481,582	-5498.77%	¥479,383
(収入－支出)＋貯蓄	¥631,582	447.16%	¥1,079,383

(注)インカムゲインとは、資産を保有していることによって得られる収益のことです。

(利息や配当等)

キャピタルゲインとは、株式や債券など、保有している資産を売却することによって得られる売買差益のことです。

キャピタルロスとは、売却して発生した損失のことです。

WEEKLY KPI REPORT

A weekly snapshot of your most important KPIs in comparison to the previous week, and the corresponding week from the previous year.

MONTHLY ROLL-UP REPORT

This is a more objective report for management covering a longer period of time.

QUARTERLY STRATEGY REVIEW

Here, the focus is less on the numbers and more on actions, prioritization, and goal-setting.

(3) 【四半期キャッシュ・フロー計算書】

①消費活動、投資活動、浪費活動、不明なキャッシュ・フロー

	10-12 月			
	消費活動	投資活動	浪費活動	不明
年払い	¥135,000	¥0	¥0	¥0
特別費	¥30,000	¥0	¥0	¥0
住居費	¥210,000	¥0	¥0	¥0
光熱費	¥63,500	¥0	¥0	¥0
通信費	¥36,000	¥0	¥0	¥0
生命保険	¥45,000	¥0	¥0	¥0
教育費	¥0	¥75,000	¥0	¥0
小遣い	¥150,000	¥0	¥0	¥0
食費	¥71,819	¥1,579	¥0	¥0
外食費	¥40,323	¥0	¥4,758	¥0
日用品	¥31,670	¥4,580	¥0	¥0
交通費	¥28,035	¥0	¥0	¥0
教養・娯楽費	¥33,034	¥2,160	¥0	¥0
服飾費	¥16,100	¥10,500	¥0	¥0
交際費	¥38,360	¥0	¥0	¥0
その他	¥11,000	¥0	¥0	¥0

合計	¥939,841	¥93,819	¥4,758	¥0
----	----------	---------	--------	----

消費活動、投資活動、浪費活動、不明なキャッシュ・フロー（1月からの累計）

	1-12 月			
	消費活動	投資活動	浪費活動	不明
年払い	¥555,000	¥0	¥0	¥0
特別費	¥180,000	¥200,000	¥0	¥0
住居費	¥840,000	¥0	¥0	¥0
光熱費	¥317,500	¥0	¥0	¥0
通信費	¥168,000	¥0	¥0	¥0
生命保険	¥180,000	¥0	¥0	¥0
教育費	¥0	¥305,000	¥0	¥0
小遣い	¥600,000	¥0	¥0	¥0
食費	¥261,869	¥9,158	¥19,045	¥1,265
外食費	¥169,292	¥0	¥19,032	¥0
日用品	¥114,950	¥9,180	¥5,770	¥0
交通費	¥117,595	¥0	¥4,545	¥0
教養・娯楽費	¥80,136	¥15,160	¥1,080	¥0
服飾費	¥49,400	¥42,000	¥0	¥0
交際費	¥197,422	¥0	¥2,218	¥0

その他	¥38,000	¥2,000	¥0	¥0
合計	¥3,869,164	¥582,498	¥51,690	¥1,265

③ 貯蓄活動によるキャッシュ・フロー

	10-12 月	前月比	1-12 月
貯蓄活動によるキャッシュ・フロー			
こども貯金	¥90,000	100.00%	¥360,000
投資信託	¥30,000	100.00%	¥120,000
iDeco	¥30,000	100.00%	¥120,000
貯蓄活動によるキャッシュ・フロー合計	¥150,000	100.00%	¥600,000

第3【家計状況の分析】

	10-12 月	1-12 月
安全性の分析		
自己資本比率	38.2%	
流動比率	3993.3%	
成長性の分析		
総資本増加率	1.74%	
自己資本増加率	7.79%	
利益成長率	347.16%	
採算性の分析		
損益分岐点	837426.12	4314197.18
損益分岐点比率	56.20%	89.51%
安全比率	43.80%	10.49%
収入×安全比率	¥652,574	¥505,803

① 安全性の分析

自己資本比率(%) = 自己資本/総資本 × 100

流動比率(%) = 流動資産/流動負債 × 100

全資本のうち、どれくらいが返済の義務のない自己資本で構成されているかを示すのが、自己資本比率です。

流動比率は、短期的な支払能力の有無を分析する式で、流動比率が高い方が

安全性が高いと言えます。

② 成長性の分析

総資本増加率(%) = (当期末資本 - 前期末資本) / 前期末資本 × 100

自己資本増加率(%) = (当期末自己資本 - 前期末自己資本) / 前期末自己資本 × 100

利益成長率(%) = (当期純利益 - 前期純利益) / 前期純利益 × 100

利益成長率は前期に対して、どのくらい利益が伸びたのかを表しています。

※利益：この決算書では、全収入 - 全支出 + 貯蓄とします。

③ 採算性の分析

損益分岐点 = 固定費 / (1 - 変動費 / 収入)

損益分岐点比率(%) = 損益分岐点 / 収入 × 100

※ここでは収入とは、本業、副業、ボーナス等の収入のことをいいます。

損益分岐点比率の目安

100%以上・・・赤字経営

90%以上・・・改善が必要

80～90%・・・日本企業の平均的な数値

60～80%・・・安全

60%以下・・・黒字確保に問題ない

安全比率(%) = 100 - 損益分岐点比率

= (収入 - 損益分岐点) / 収入 × 100

例えば 25%だとすると、収入が 25%減少すると利益がなくなってしまうことを示しています。

損益分岐点が 100%を超えていて、安全比率がマイナスの場合は、赤字経営ということになります。

ただし、収入源を本業、副業、ボーナス等の収入に限定しているため、他の収入がある場合は、

この限りではありません。